

英語科学習指導案

指導者 茨木市立太田小学校 教諭 伊藤 綾乃
田場 典子

- ・日 時 平成25年11月11日(月)6時間目(2:30~3:15)
- ・場 所 茨木市立太田中学校 1年5組教室 第1学習室(中央棟4階)
1年5組教室(6時間配当の5時間目 指導者 田場 典子)本時②
第1学習室(6時間配当の2時間目 指導者 伊藤 綾乃、Mary)本時①
- ・学年・組 第5学年4組 34名 (1年5組教室)
第5学年5組 33名 (第1学習室)
- ・単 元 名 「TV show をしよう！」

1. 単元の目標

1. どんなものが好きかについて尋ねたり答えたりしようとする。
2. 会話の表現の仕方や尋ね方に親しむ。
3. ジェスチャーなどを使い、相手に伝えようとする。

2. 単元について(教材観・指導観)

今回、活用場面として“TV show”を設定した。これは、日常の中で見ることの多いTV番組内のやりとりを真似することで、楽しんで積極的に活動できるのではないかと思ったからである。“TV show”では、Host役とGuest役に分かれる。各役になりきることで、表現する楽しさを感じることができないのではないかと考えた。また、Guest役になった際、どんな質問をされるかわからないので、その場で質問内容を聞き取り、答えを考えるといった、より実際に起こる場面に近い場にした。

配慮を要する児童や戸惑ってしまう児童について、積極的に学習に取り組むことができるように、グループ学習やペア学習を多く取り入れ、側に行って声をかけるようにした。そして、視覚支援として、掲示物等で既習事項を分かるようにした。

3. 児童の様子

本学年の児童は、素直で元気がある。学級内の係や当番活動、学校全体の委員会活動など積極的に取り組んでいる。学習場面においては、計算などの答えが明確なものに対しては、意欲的に発言できるが、自分の意見を述べることに對して、苦手意識を持つ子が多い。

外国語活動では、毎回の時間をとても楽しみにしている。友だちに声をかけるインタビューゲームなどでは、積極的に友だちに声かけする姿が見られる。しかし、全体での発表になると積極的になれず、戸惑う姿も見られる。今回の学習を通して、全体の場でも積極的に発表できるようになってもらいたいと考える。

4. 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現への慣れ親しみ	言語や文化に関する 気づき
積極的に声を出し、活動に参加しようとしている。ルールを守り、友だちと協力しながら活動している。恥ずかしがらずに、しっかりと相手の目を見てやりとりすることが出来、積極的に伝えようとしている。	既習表現の中から適切な英語表現を使い、自分の伝えたいことを表現している。	活動を通して外国と日本の文化や言語の違い及び共通点について考え、気付くことが出来ている。

5. 単元の指導計画

第1時：“TV show”のデモンストレーションを見て、学習への見通しを持つ。

第2時：自分たちのオリジナルの“TV show”の流れをつくる。(本時①)

第3時： Guest 役の CM を考え、Host 役それぞれの練習をする。

第4時： 各グループで練習をする。

第5時：“TV show”をする。(本時②)

第6時：“TV show”をする。

<第1時> めあて デモビデオを見て自分たちの“TV Show”をイメージしよう。

時間	児童の活動	HRT の活動	NET の活動	指導上の留意点及び評価 (◎)
1	1. あいさつ Good morning. Good afternoon. How are you? I'm good. Thank you.	Good morning. How are you? I'm good./OK./hot. Thank you.		外国語活動の始まりを意識できるように気持ちよく、自分の気持ちを積極的に表現するように促す。
2 5	2. TV Show のデモビデオを見る ウォームアップ・復習・新出単語の確認・アクティビティ ☆What ... do you like? I like Do you like ...?	どういう場面でどのフレーズが出てきているのか考えさせる。 (ホスト、ゲスト、観客)		英語を使う雰囲気づくりを大切にす る。 ◎意欲を持って取り組んでいるか。
1 7	3. デモビデオで出てきたフレーズから既習事項、新出センテンスを確認する Welcome to My name is What ... do you like? I like アクティビティ ☆チャンツ	“TV Show”を作るために必要な単語を確認し、うまくするためにどのようにしたらいいのかを全体で考える。 (自分たちがホスト側ならどんな事をきいてみたいか等 次時へ意欲的に活動が出来る様にうながす。)		自信を持っていない子については、側に行き声かける。 ◎グループで協力して活動にとりくんでいるか。
2	4. まとめ 振り返り あいさつ See you next time!			活動を思い出して振り返りができるように促す。

<第2時（本時）> めあて “TV Show”の流れを作ろう。

時間	児童の活動	HRT の活動	NET の活動	指導上の留意点及び評価（◎）
1	1. あいさつ Good morning. Good afternoon. How are you? I'm good. Thank you.	Good morning. How are you? I'm good./OK./hot. Thank you.	Good morning. How are you? Im good./OK./hot. Thank you.	外国語活動の始まりを意識できるように気持ちよく、自分の気持ちを積極的に表現するように促す。
1 5	2. ウォームアップ・復習・新出センテンスの確認 What ... do you like? I like Do you like ...? Yes, I do./No, I don't. アクティビティ What ... do you like? I like	どういう場面で新出単語がでてきたか、振り返る。	発音の見本 カードを用いる。 line/row/one/your group/nobody/reset	英語を使う雰囲気づくりを大切にす る。 自信を持ってない子 については、側に行 って声をかける。
2 5	3. ランチグループで流れを作る Welcome to My name is How are you? What ... do you like? Do you like ...? Thank you. You're welcome.	“TV show”の設定として流れを確認する。 ①番組名 ②あいさつ ③Do you like...? を使って ④What ... do you like? を使って ⑤終わりのあいさつ ホストになった時の自分の流れをグループで練習する。	会話を英語でどう表現し発音するか見せる。（HRT と一緒に）	子どもたちが自信を持ってロールプレイができるように一緒に発音したり、NET の発音をよく聞いてロールプレイをしようとしている子どもをほめる。 ◎自分なりに工夫して、伝えたいことを表現しようとしているか。 自信を持ってない子については、側に行って声をかける。 自分がどのような役をするのか、分かるように掲示物を工夫する。
4	4. まとめ 振り返り あいさつ See you next time!			活動を思い出して振り返りができるように促す。

<第3時> **めあて** ゲストとしてCMを考えよう。

時間	児童の活動	HRT の活動	NET の活動	指導上の留意点及び評価 (◎)
1	1. あいさつ Good morning. Good afternoon, Mary. How are you? I'm good. Thank you.	Good morning. How are you? I'm good./OK./hot. Thank you.	Good morning. How are you? I'm good./OK./hot. Thank you.	外国語活動の始まりを意識できるように気持ちよく、自分の気持ちを積極的に表現するように促す。
10	2. ウォームアップ・復習・新出センテンスの確認・アクティビティ アクティビティ (クリスクロス) ☆What ... do you like? I see. Wow. Let me see.	前時同様に会話を確認し、違う質問で答えさせる。	発音の見本 カードを用いる。 line/row/one/your group/nobody/reset	英語を使う雰囲気づくりを大切にす る。 ジェスチャーを使うよう促す。 ◎意欲を持って取り組んでいるか。
7	3. ホスト側の流れ確認	自分たちのグループに合ったステージネームを考え、なりきって質問に答えられる様に声かけをする。	会話を英語でどう表現し発音するか見せる。(HRT と一緒に)	子どもたちが自信を持ってロールプレイができるように一緒に発音する。 NET の発音をよく聞いてロールプレイをしようとしている子どもをほめる。 自分が、どのような役をするのか、分かるように掲示物を工夫する。
25	4. ゲストとしてCM を考える CM を考え、ランチグループで練習しよう ・ We are ・ Let's dance together!! ダンスや歌、コントなど自分たちの持ち味を出す。	他のグループのCMで工夫している所を伝える。		◎自分なりに工夫して、伝えたいことを表現しようとしているか。 グループで協力して活動に取り組んでいるか。
2	5. まとめ 振り返り あいさつ See you next time!			活動を思い出して振り返りができる。

<第4時> めあて 声の大きさやジェスチャーに気を付けよう。

時間	児童の活動	HRT の活動	NET の活動	指導上の留意点及び評価 (◎)
3	1. あいさつ Good morning. Good afternoon, Mary. How are you? I'm good. Thank you.	Good morning. How are you? I'm good./OK./hot. Thank you.	Good morning. How are you? I'm good./OK./hot. Thank you.	外国語活動の始まりを意識できるように気持ちよく、自分の気持ちを積極的に表現するように促す。
15	2. ウォームアップ・復習・新出単語の確認 What ... do you like? (sport / fruit / subject / Japanese food / character) I like Do you like ...? Yes I do. / No I don't.	ホスト役として必要な質問するためのセンテンスを確認する。 ゲストになった時の質問に答えるためのセンテンスを確認する。 困った時の言い方を確認する。	発音の見本	英語を使う雰囲気づくりを大切にす る。 ジェスチャーを使うよう促す。 ◎意欲を持って取り組んでいるか。
25	3. “TV show”の練習。 司会の時 student A: Hello. My name is Welcome to “Good Friend.” student B: My name is Today's guest is Welcome How are you? student C: My name is Do you like ...? student D: My name is What ... do you like? student E: My name is What ... do you like? Do you have CM? Please. student A: Thank you very much. See you. Bye. ゲストの時 Yes I do. / No I don't. I like ~.	TV show の設定を確認し、グループごとに練習する。 ゲストになったときの質問も想定し、答え方の練習をする。 ・(相手に届く声で) はっきりと ・ジェスチャー ・アイコンタクトの確認をする。 観客の人は、観客を演じることを伝える。	会話を英語でどう表現し発音するか見せる。(HRT と一緒に)	子どもたちが自信を持ってロールプレイができるように一緒に発音したり、NET の発音をよく聞いてロールプレイをしようとしている子どもをほめる。 ◎自分なりに工夫して、伝えたいことを表現しようとしているか。 自信を持ってない子については、側に行って声をかける。 グループで協力して活動に取り組んでいるか。
2	4. まとめ 振り返り あいさつ			振り返りができて

See you next time!			いるか。
--------------------	--	--	------

<第5時(本時)> <めあて> “TV show”をしよう。

時間	児童の活動	HRTの活動	NETの活動	指導上の留意点及び評価(◎)
3	1. あいさつ Good morning. Good afternoon. How are you? I'm good. Thank you.	Good afternoon. How are you? I'm good./OK./hot. Thank you.		外国語活動の始まりを意識できるように気持ちよく、自分の気持ちを積極的に表現するように促す。
10	2. ウォームアップ・復習・新出センテンスの確認 What ... do you like? (sport / fruit / subject / Japanese food / character) I like	司会役として必要な質問するためのセンテンスを確認する。 ゲストになった時の質問に答えるためのセンテンスを確認する。		英語を使う雰囲気づくりを大切にす。 ジェスチャーを使うよう促す。 相手の目を見ること、伝わる声の大きさを話をするよう促す。 ◎意欲を持って取り組んでいるか。
30	3. “TV show”をホスト役とゲスト役に分かれてする Host A: Hello. My name is Welcome to “Good Friend.” Host B: My name is Today's guest is Welcome How are you ? Guest : I'm fine / good / happy . Host C: My name is Do you like ...? Guest : I like Host D: My name is What ... do you like ? Guest : I like	本当のテレビのようにビデオを用意する。 ・声を大きく ・ジェスチャー ・アイコンタクトの確認をする。 観客の人は、観客を演じることを伝える。		◎自分なりに工夫して、伝えたいことを表現しようとしているか。 グループで協力して活動に取り組んでいるか。

	<p>Host E: My name is What ... do you like ?</p> <p>Guest : I like</p> <p>Host E: Do you have CM ? Please.</p> <p>Guest : CM Time.</p> <p>Host A : Thank you very much. See you. Bye.</p> <p>ALL : See you. Bye.</p>			
2	<p>4. まとめ 振り返り あいさつ See you next time!</p>			<p>活動を思い出して 振り返りができる ように促す。</p>

<第6時> めあて “TV show”をしよう。

時間	児童の活動	HRTの活動	NETの活動	指導上の留意点及び評価(◎)
3	<p>1. あいさつ</p> <p>Good morning.</p> <p>Good afternoon.</p> <p>How are you?</p> <p>I'm good. Thank you.</p>	<p>Good afternoon.</p> <p>How are you?</p> <p>I'm good./OK./hot.</p> <p>Thank you.</p>		<p>外国語活動の始まりを意識できるように気持ちよく、自分の気持ちを積極的に表現するように促す。</p>
10	<p>2. ウォームアップ・復習・新出単語の確認</p> <p>What ... do you like? (sport / fruit / subject / Japanese food / character)</p> <p>I like</p>	<p>司会役として必要な質問するためのセンテンスを伝える。</p> <p>ゲストになった時の質問に答えるためのセンテンスを伝える。</p>		<p>英語を使う雰囲気づくりを大切にすする。</p> <p>ジェスチャーを使うよう促す。</p> <p>相手の目を見ること、伝わる声の大ききさで話をするよう促す。</p> <p>◎意欲を持って取り組んでいるか。</p>
30	<p>3. “TV show”を司会役とゲスト役に分かれてする。</p> <p>Host A: Hello. My name is Welcome to “Good Friend”.</p> <p>Host B: My name is Today's guest is Welcome How are you ?</p> <p>Guest : I'm fine / good / happy .</p> <p>Host C: My name is Do you like ...?</p> <p>Guest : I like</p> <p>Host D: My name is What ... do you like?</p> <p>Guest : I like</p> <p>Host E: My name is</p>	<p>本当のテレビのようにビデオを用意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声を大きく ・ジェスチャー ・アイコンタクトの確認をする。 <p>観客の人は、観客を演じることを伝える。</p>		<p>◎自分なりに工夫して、伝えたいことを表現しようとしているか。</p> <p>困ったときに使える Help カードを用意する。</p> <p>グループで協力して活動に取り組んでいるか。</p>

	<p>What ... do you like?</p> <p>Guest : I like</p> <p>Host E: Do you have CM ?</p> <p> Please.</p> <p>Guest : CM Time.</p> <p>Host A : Thank you very much.</p> <p> See you. Bye.</p> <p>ALL : See you. Bye.</p>			
2	<p>4. まとめ 振り返り あいさつ</p> <p>See you next time!</p>			<p>活動を思い出して 振り返りができる ように促す。</p>